



学会ホームページ <http://jasce.jp>

045号(2018年7月24日)

目次

全国大会 発表等の締め切り延長
国際協同教育学会 (IASCE)
2019台北大会情報
『協同と教育』への投稿募集中
学会ワークショップ
＜ベーシック＞開催報告
今後の予定(判明分)
各地の研究会・勉強会

全国大会 発表等の締め切り延長

各地での地震・豪雨・猛暑など皆様の様々な状況に配慮し、より多くの会員の皆様に発表していただけるよう、申し込み締め切りを**7月31日(火)**まで延長します。発表要旨集の原稿入稿期間の変更はありません。

第15回大会HP

<https://jasce.jp/conf1501.php>

国際協同教育学会 (IASCE)

2019台北大会情報

2019年3月22日(金)～24日(日)、国際協同教育学会 (IASCE)の台北大会「東アジアと世界の協同学習:卓越性の獲得と持続」が、台湾協同学習プロジェクト、日本協同教育学会との共催で開催されます。

○現状報告

国際協同教育学会台北大会のJASCEサポート希望者の募集は終了しました。参加費援助あるいは英語サポートを希望しての応募は合計17件ありました。このうち、プロポーザル作成の英語サポート希望は9件あり、国際大会支援委員会の大場浩正先

生(上越教育大学)、鈴木寿摩先生(豊田赤十字看護大学)、和田珠実先生(中部大学)、伏野久美子先生(東京経済大学)がサポートをご担当くださいました。

○英語サポートボランティア募集

大会発表に向けての英語発表原稿・資料作成支援のボランティア、および当日発表インターアクション通訳のボランティアを募集しています。詳細はニュースレター44号の記事をご覧ください。特に発表原稿・資料作成支援ボランティアは、あと数名必要です。ご協力いただける方は、国際大会支援委員会(icsc2018@jasce.jp)までご連絡ください。

○今後の大会参加申込み

国際大会参加に関するJASCEサポート受付は終了しました。今後は国際協同教育学会大会のページから直接お申し込みください。クレジットカードでお支払いができます。

(<http://cl2019.conf.tw/site/page.aspx?pid=901&sid=1228&lang=en>)

『協同と教育』への投稿募集中

『協同と教育』への投稿は随時受け付けています。投稿受理から査読を経て採択が決定されるまでに通常数ヶ月を要します。編集委員会では学会機関誌『協同と教育』第14号(2019年3月発行予定)に向けての積極的な投稿をお待ちしております。

学会ワークショップ＜ベーシック＞開催報告

2018年6月9日(土)～10日(日)【主催】

会場:中京大学(名古屋学舎)522教室

講師:水谷 茂

今回のワークショップにはリピーター2名を含む15名が参加されました。リラックスした雰囲気の中、みなさん時間を忘れて熱心に取り組んでいました。参加者からは「体験で学べる細やかな仕掛けと水谷先生の優しい声かけで安心して学ぶことができました。やはりファシリテーターの存在は大きいです。体験こそ近道でした」「協同学習が単なる授業技術・グループワークの別名ではないということがよくわかりました。チャンスをつくって実践したいと思います」などの感想が寄せられました。(水野正朗)





各地の研究会・勉強会

(北海道地域)

北海道アクティブ・ラーニング(協同と創造の授業づくり)研究会

◇第3回「夏季研修会」を2018年8月11日(土)9:30-15:30、天使大学(札幌市)で開催します。講師は鹿内信善先生(天使大学)。研修内容は、「看図アプローチ」についてのワークショップ、「看図アプローチ」による授業の実際、模擬授業後のディスカッション等です。

参加については、北海道アクティブ・ラーニング(協同と創造の授業づくり)研究会ホームページよりお申し込みください。(http://www.al-hkd.com)

連絡先:大和田秀一(酪農学園大学 owada@rakuno.ac.jp)

(名古屋・東海地域)

名古屋・協同の学びをつくる研究会

◇2018年度7月例会を7月27日(金)午後7時から名古屋大学教育学部共通講義棟、第2講義室(講義棟1F)で開催します。テーマは、「主体的な対話の成立-子どもの自由発言を手がかりに(小学校4年生国語:初雪の降る日)」、発表者は平間幸二先生(元小学校教諭・中部大学非常勤講師)です。平間先生の授業には、子どもたちが自由に発言しながら討論を進めていく「自由発言」の場面が多くあられます。子どもたちの自由発言を手がかりに主体的・対話的な学びの実現と改善について議論します。

連絡先:水野正朗(東海学園大学 mizunokita@yahoo.co.jp)

(大阪地域)

協同学習を用いた看護教育研究会

◇連日の猛暑と超多忙の中、25名の方が参加されました。姫路大学看護学部看護学科の内田浩江先生を講師にお迎えし、「ホワイトボードミーティング」の学習会を開催しました。内田先生は、昨年、岡山大学での第14回大会で「ホワイトボードミーティング」と出会い、是非とも看護教育に活かしたいとの思いから学習を積み、講師の資格を得られました。今回はその学習成果を伝えてくださり、参加者が体験的に学び合いました。初めて体験された方も多かった分、多様な質問がでて理解が深っていきました。

次回は「第15回大会に向けた発表」と「私の授業で解決したいこと」

学会ワークショップ 今後の予定(判明分)

<ベータシク>

2018年8月4日(土)~5日(日)【主催】
会場:創価大学(八王子市)教職大学院棟 V410教室
講師:石垣則昭・関田一彦

2018年8月25日(土)~26日(日)【公認】
会場:南山大学(名古屋市)D棟 D51教室
講師:長濱文与・石田裕久

2018年9月22日(土)~9月23日(日)【主催】
会場:比治山大学(広島市)6号館 06203教室
講師:安永悟・須藤文

2018年12月1日(土)~2日(日)【主催】
会場:中京大学(名古屋市)名古屋学舎0号館0604教室
講師:水野正朗

<アドバンス>

2018年8月4日(土)~5日(日)【主催】
会場:創価大学(八王子市)教職大学院棟 V410教室
講師:久保田秀明

2018年11月10日(土)~11日(日)【公認】
会場:南山大学(名古屋市)D棟 D51教室
講師:関田一彦・石田裕久

<一日研修>

2018年8月21日(火)【公認】
会場:中京大学(名古屋市)名古屋学舎5号館522教室
講師:水谷 茂

定員になり次第、受付を終了します。申込み方法、ならびにワークショップの詳細は下記URLをご覧ください。(https://jasce.jp1031/workshop.php)

JASCE

をディスカッションし、後期授業のブラッシュアップにつなげたいと思います。



◇2018年度の開催予定

場所: グランフロント大阪北館2階
ナレッジキャピタル The Lab アクティブスタジオ

時間: 19時～21時、日程: 2018年、9月28日、2019年1月25日、3月29日。
※今年度の11月は、第15回大会開催月のため開催しません。

参加申込み先: 緒方巧(梅花女子大学 t-ogata@baika.ac.jp)

(岡山・中国方面)

協同学習研究会

◇今年度の第1回協同学習研究会を7月14日に開催しました。今回は日本協同教育学会副会長の石田裕久先生(南山大学)に「協同学習と評価」に関するご講話とワークショップをお願

い致しました。申込開始から1週間足らずで定員に達しました。協同学習の取組をどのように評価すれば良いのか、多くの皆様が真摯に考えておられることがとてもよく分かりました。当日は石田先生の丁寧かつ解りやすいご講話から多くの示唆を頂き、また複数回にわたるワークショップを経験することで自己の評価観を振り返り、協同学習に必要な評価観へと転換するために何が必要かを話し合うことができました。

なお、このたびの西日本豪雨災害で被災された方や、公共交通機関の寸断によって参加できなかった方がおられました。謹んでお見舞い申し上げます。また多方面からお見舞いのお言葉も頂きました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

◇2018年度の開催予定

場所: 岡山大学教師教育開発センター 東山プラランチ

時間: 14時～17時30分、日程: 2018年9月1日、12月1日、2019年3月2日。

連絡先: 高旗浩志
(岡山大学教師教育開発センター takahata@okayama-u.ac.jp)

(福岡・九州方面)

授業づくり研究会

◇「第6回協同学習フェスタ」を7月21日に開催しました。以下の二つの実践報告および一つの研究報告が中心でした。清藤弥希先生(輝翔館中等教

育学校)「化学的な見方や考え方を育てる『化学基礎』学習指導」、石山信幸先生(南筑高等学校)「協同学習による評価の始め方」、原田信之先生(名古屋市立大学)「子どもの学習に何が最も効果的か」。

全国から62名の参加があり、活発な意見交流がなされました。フェスタの最後に行った「協同教育カフェ」、その後の懇親会(34名参加)も、大にぎわいでした。

◇2018年の開催日程(予定)

授業づくり研究会: 10月13日

開催日は土曜日で、会場は学生会館3階 ミーティングルーム3です。詳細については決定し次第、下記のホームページに掲載し、メーリングリストでお知らせします。

協同教育研究所「結風」のHP

(<http://yuikaji.me/wiki.cgi>)

連絡先: 安永悟

(yasunaga_satoru@kurume-u.ac.jp)

